

台風・豪雨が来たら すぐに避難？

災害が起こると、あわててすぐに避難をを考えてしまう方もいますが、まずは災害の情報を収集することが大切です。災害時には、気象庁または市が避難情報などを随時発信します。出されている情報の種類と警戒レベルを知り、状況に応じた避難を行いましょう。

警戒レベルが低くても、レベルは急変する場合があります。情報は随時更新しましょう。

警戒レベル	避難情報など
5	災害発生情報
4	避難勧告・避難指示(緊急)
3	避難準備・高齢者等避難開始
2	大雨注意報など
1	早期注意情報



ハザードマップで 避難方法を確認しよう



①家がある場所に色が塗られていますか？

はい→②へ いいえ→★へ

②自分や一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

はい・いいえ→③へ

③安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

②・③はい→Aへ ②がいいえ、③がはい→Cへ
②がはい、③がいいえ→Bへ ②・③いいえ→Dへ

A 災害の危険があり、避難に時間がかかる方

警戒レベル3が出たら、安全な親戚・知人宅に避難しましょう。

B 災害の危険があり、すぐに避難ができる方

警戒レベル3が出たら、地域避難場所に避難しましょう。

C 災害の危険が低く、避難に時間がかかる方

警戒レベル4が出たら、安全な親戚・知人宅に避難しましょう。

D 災害の危険が低く、すぐに避難ができる方

警戒レベル4が出たら、地域避難場所に避難しましょう。

★ ハザードマップに色が塗られていない場所は「安全」というわけではありません。周囲の状況を確認し、不安を感じたらすぐに避難しましょう。

非常持ち出し袋に これ追加！



避難場所においても新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、避難する際は衛生用品も持参してください。

- マスク
- アルコール消毒液
- ウエットティッシュ
- 体温計
- 常備薬

